



# イノスマンスリー

INOS Monthly



伝えたい！  
生活のコツレシピ

## 「洗う」「干す」の基礎知識

### \* 洗濯物は洗剤が溶けてから入れる

洗濯機を回す場合、一般的には衣類と洗剤を同時に入れる。しかし洗浄効果を高めたいなら、洗剤を先にすること。そのあとで水を注ぎ、洗濯機を回して洗剤をよく溶かしてから、洗濯物を入れる。洗浄効果を高めるだけでなく色ムラも防いでくれる。

### \* 洗濯の浴比は1対30が理想的

洗濯槽に入れた水の量と、洗濯物の比率は浴比と呼ばれる。たとえば、1キロの洗濯物を30リットルの洗濯機で洗う場合、浴比は1対30である。これが洗濯槽の回転率を弱めない割合だ。しかし、この割合では一回に洗える量はどうしても少なくなりがち。そこで回転率を弱めないためにも、せめて1対20におさめるようにしたい。

### \* 洗剤は多く入れても意味がない

洗剤は決められた量より多く使ったところで、洗浄力は変わらない。むしろ濃度が増すことで、すすぎに時間がかかる。そのうえ、洗剤分が衣類に残ってしまう場合もあるので、入れすぎには注意したい。余分な水を使わないためにも、適量は守ること。

### \* ボタンやファスナーはとめてから洗う

シャツのボタンは、洗濯機に入れる前に全てとめておく。ボタンをとめていないと、洗濯中にシャツが左右にひっぱられ、型崩れの原因となる。スカートのファスナーなども、隙間からほかの洗濯物が入り込んでしまったり、からまる原因となるため、きちんとしめてから入れる。

## 「アイロンがけ」の基礎知識

### \* アイロンがけで苦労したくなければ脱水時間を減らす

脱水はすればするほど干した際に乾きが早まるが、その分シワが発生しやすくなる。アイロンがけで苦労したくなければ、脱水時間を短めにする。また、脱水が終わったあと、そのままの状態でも長く放置しておくと、シワが取れにくくなる。脱水後は、洗濯物の形をしっかりと整えてから、すぐに干すことを心がける。

### \* ひっぱってたたいてアイロンが不要に

ノーアイロンでもシャツがシワにならない干し方がある。脱水後に取り出したシャツをハンガーにかけ、シワになった部分をパンパンたたき、それから両手で左右にひっぱって伸ばすのだ。これを繰り返せば、シワが取れる。スーツなどの大物はたたんでから何度かたたくと、シワにならない。

### \* 上手なアイロンのかけ方

アイロンを上手にかけるには、まず霧吹きで水をたっぷり吹きつける。シャツであれば、裏まで水がしみこむことによって前後が一度に伸ばせるようになる。そしてふたつめのコツとして、アイロンの中心部分を使うようにする。中心部分は一番温度が高く、もっとも熱効率がよい。また、先端部を使うとできがちな小ジワも防げる。



## コラム

### キャンドルディナーで楽しみながら節電

レストランのディナーなどで、テーブルにキャンドルが灯っていることがありますね。雰囲気もいいし、おしゃれな気分になります。

自宅でも時々、そんなキャンドルディナーを楽しんでみてはいかがでしょうか。キャンドルは高価なものではなくていいのです。100円ショップでまとめ買いしたもので十分。照明を落とし、テレビも消して、キャンドルだけの明かりで食事をいただく。いつもより会話も弾んで、優雅に節電ができます。

『[絵解き]暮らしの知恵袋』『達人おばあちゃんの家事術』(PHP研究所)より

『[絵解き]暮らしの知恵袋』からのお役立ち情報、次号もお楽しみに！

No 3

全国に広がる家づくりネットワーク

# INOS

イノスグループ



## 株式会社 田中工務店

本社 京都府舞鶴市倉谷1016番地  
〒624-0906 TEL0773<75>2227(代)  
FAX0773<77>1667

☎ 0120-185-750